

中央防災会議

「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」

(第10回)

強震動及び津波高さの推計について

(図表集)

平成17年6月22日

中央防災会議事務局

# 目 次

1 . 日本海溝沿い、千島海溝沿いで発生した地震	-----	1
2 . 強震動の推計	-----	9
3 . 津波の推計	-----	65
4 . 防災対策の検討対象とする地震	-----	147

## 1 . 日本海溝沿い、千島海溝沿いで発生した地震

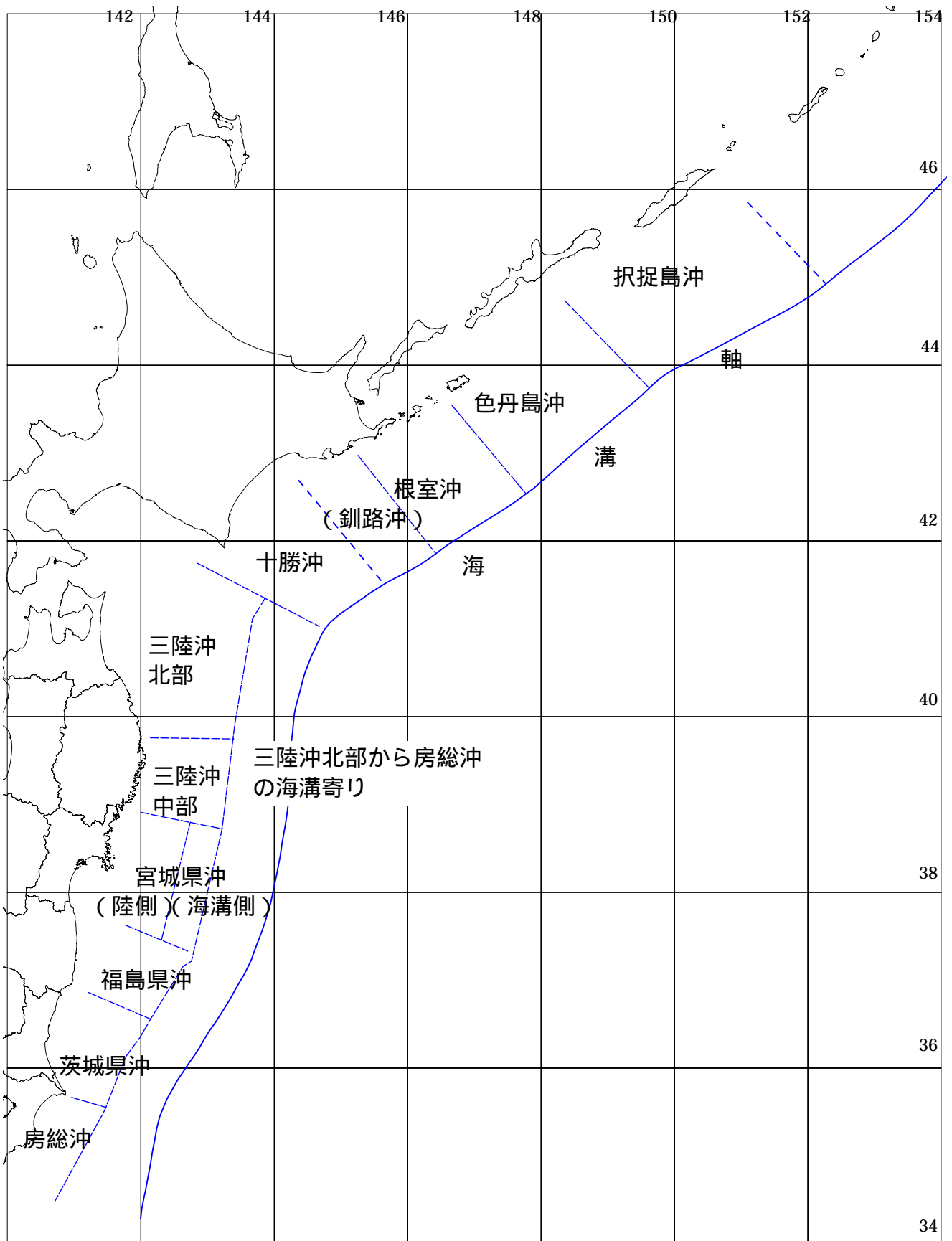


図 1 - 1 検討対象地域の領域区分  
 (地震調査委員会(2002.7、2003.3)資料に加筆、一部修正)  
 (折捉島沖の東端を設定、十勝沖を十勝沖と釧路沖に分割、三陸部分の名称を変更した)

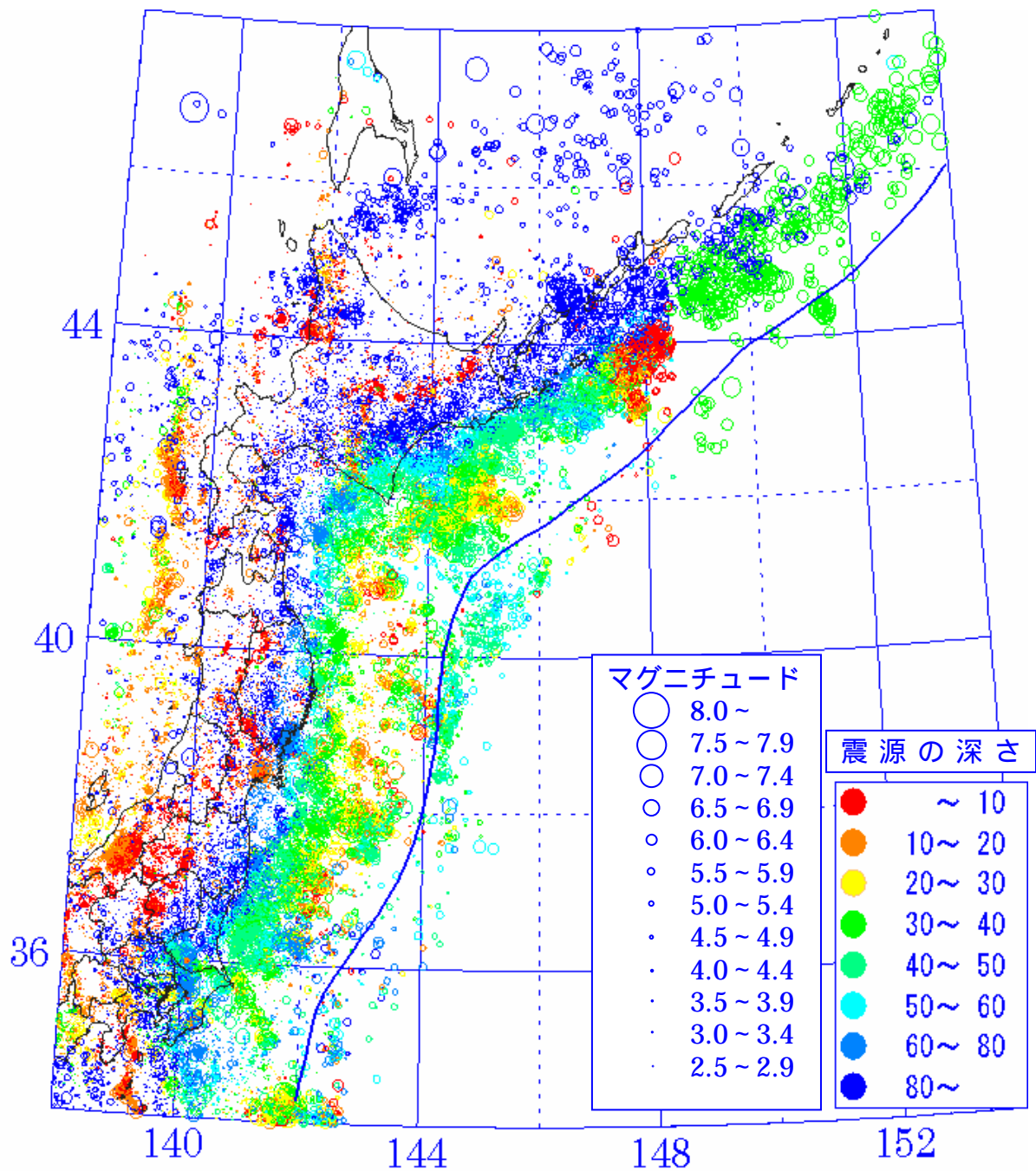


図1 - 2 最近の地震活動（気象庁による震央分布）  
2003年1月1日～2005年6月12日、青線は海溝軸。

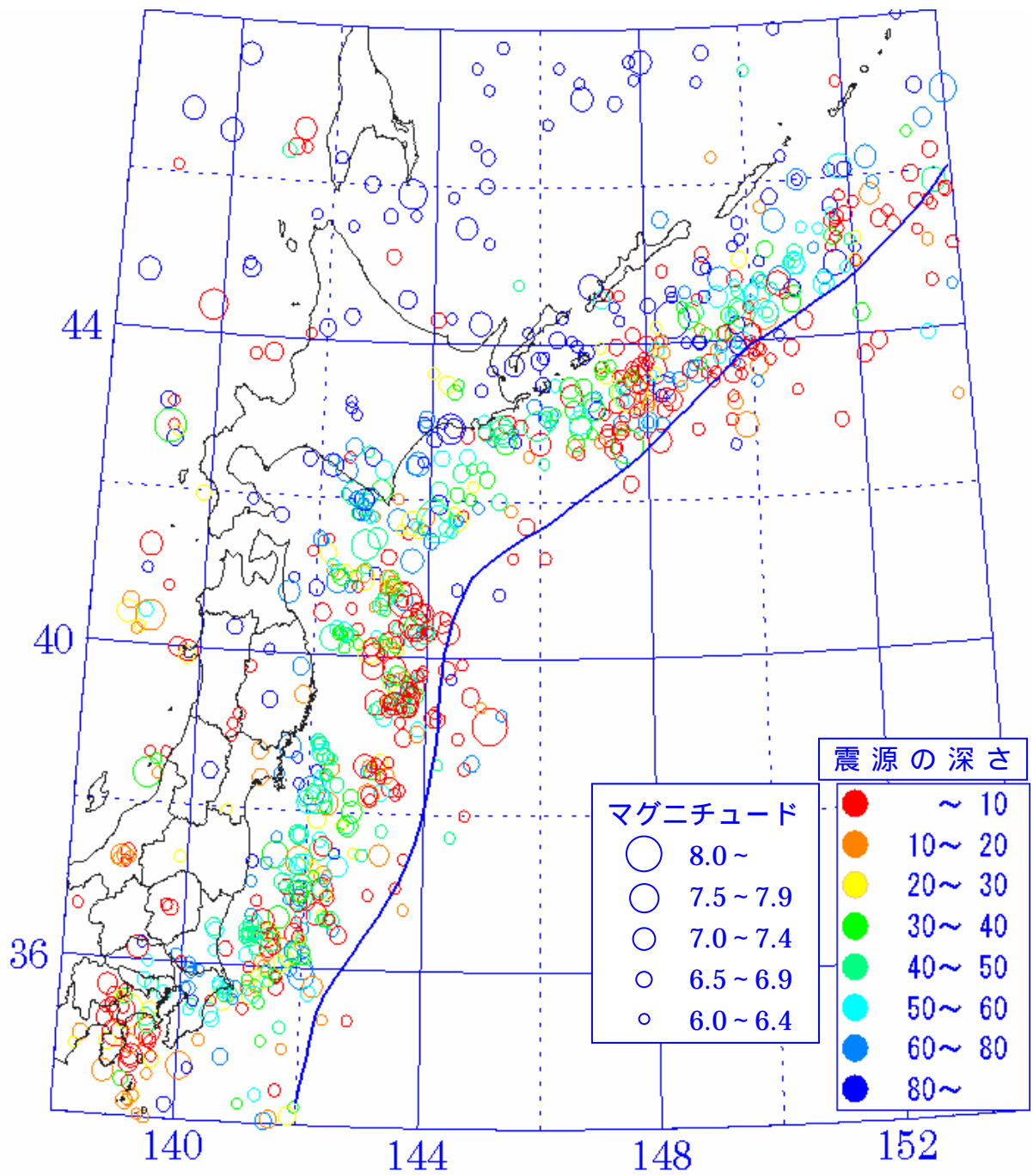


図1 - 3 気象庁による震央分布  
1923年以降のM6以上の地震、青線は海溝軸。

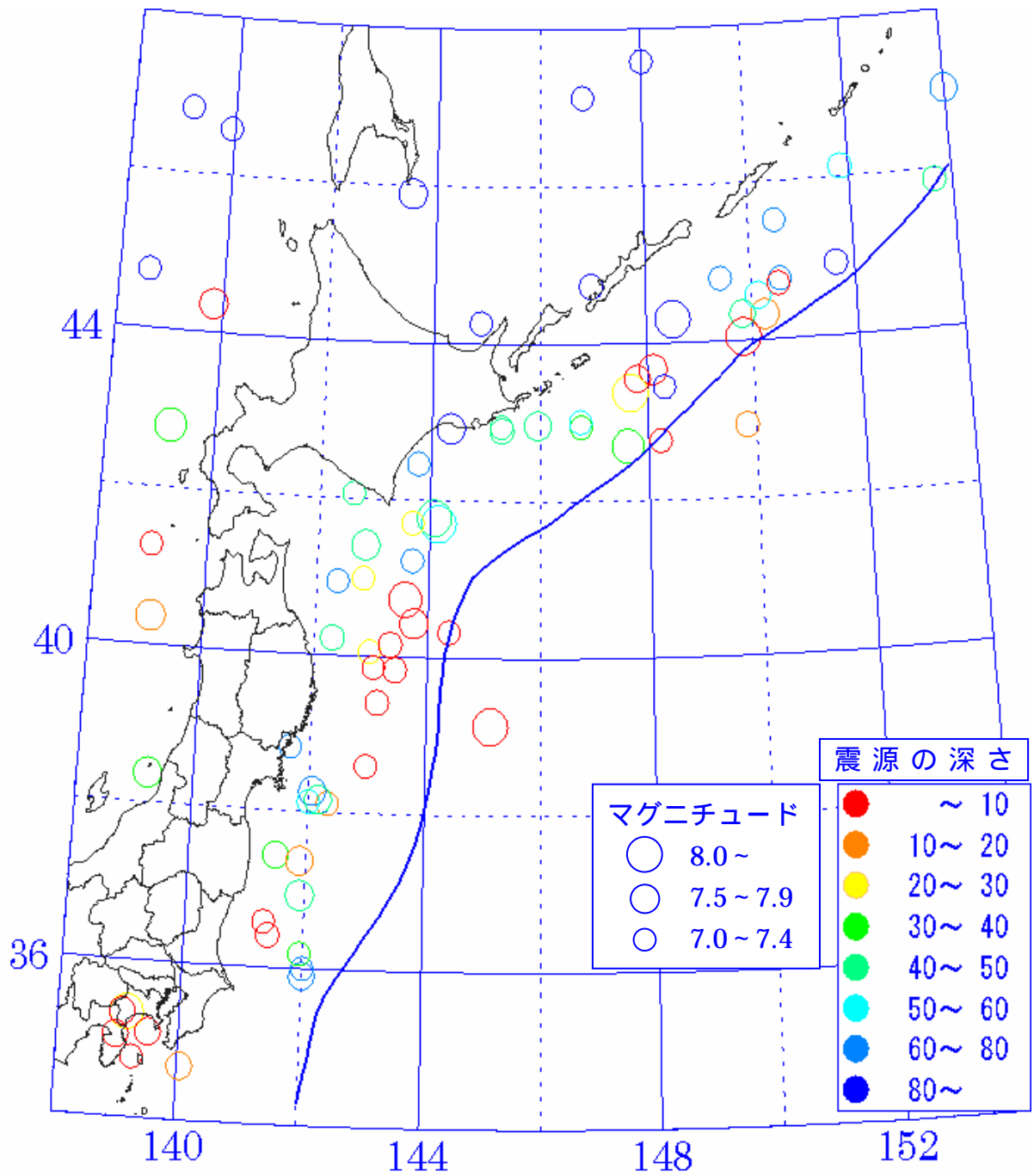


図1 - 4 気象庁による震央分布  
1923年以降のM7以上の地震、青線は海溝軸。

図1-5-1 日本海溝・千島海溝周辺の主な地震

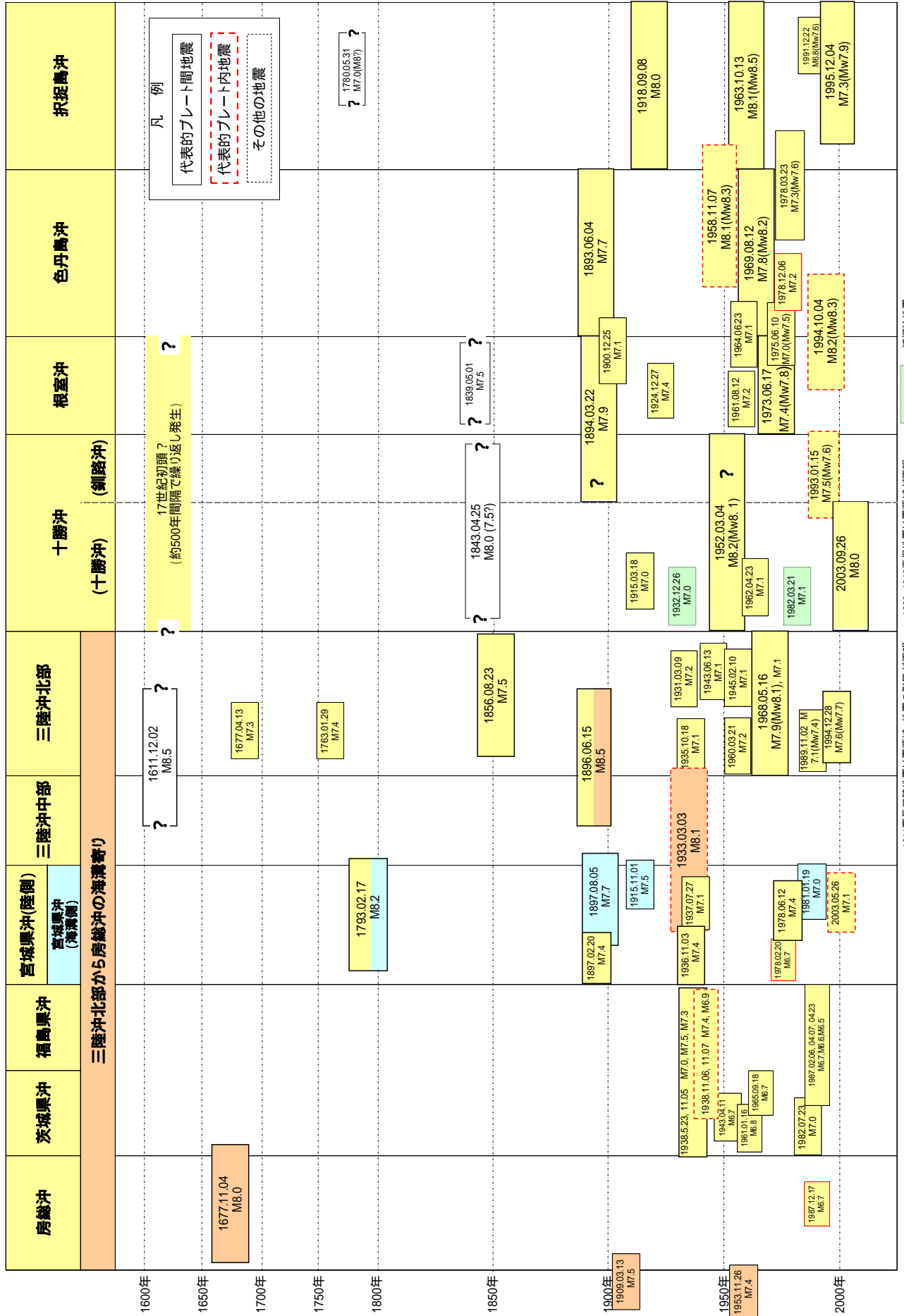
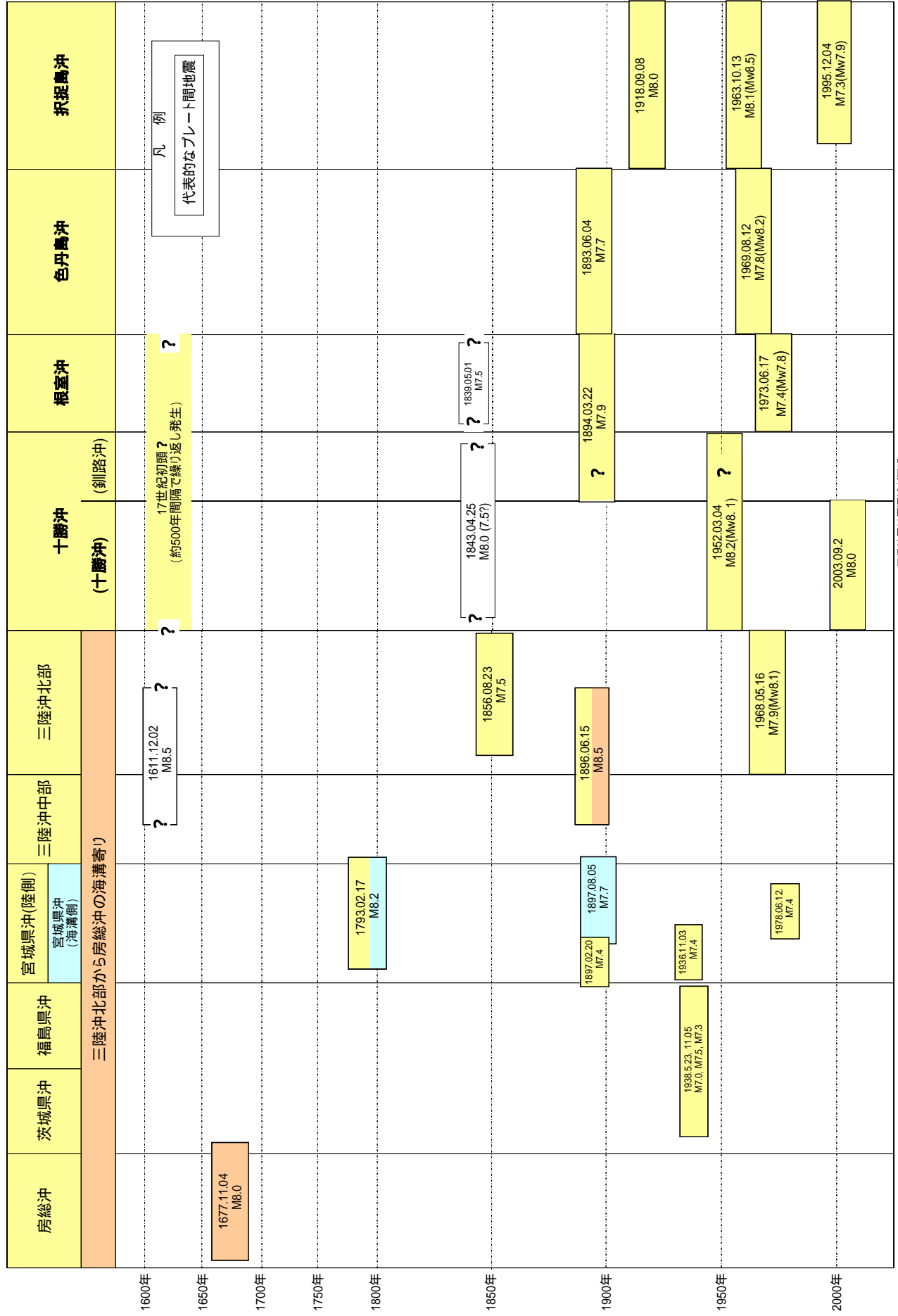


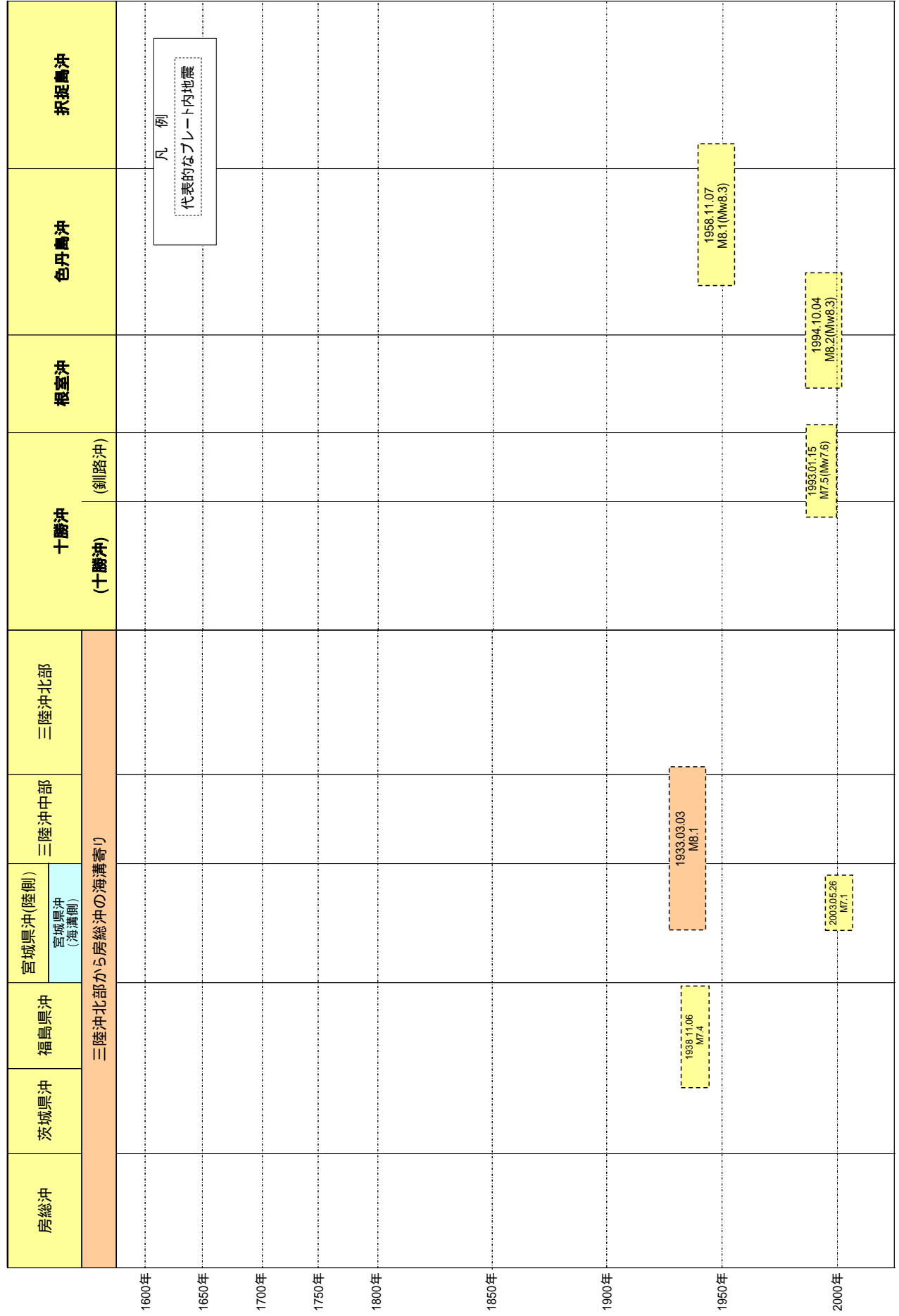


図1-5-2 日本海溝・千島海溝周辺の主なプレート間地震



1611慶長三陸地震は震源域・地震の形態が不明 1839・1843天保地震は震源域が不明

図 1 - 5 - 3 日本海溝・千島海溝周辺の主なプレート内地震



海溝	領域	陸域近くの地震		海溝軸付近の地震		
		プレート内地震	プレート境界地震	プレート間地震	プレート内地震 正断層型	
千島海溝	択捉島沖		1918(8.0)/1963(8.5)			
	色丹島沖	1958(8.1)	1893(7.7) 1969(7.9)			
		1994(8.2)				
	根室沖	1994西隣モデル	1973(7.8)	1894(7.9)	17世紀初頭 (8.5?)	
	釧路沖	1993(7.5)				
十勝沖		1952(8.1)	2003(8.0)			
日本海溝	三陸沖北部		1677(7.3)/1763(7.4)/1856(7.5)/ 1968(7.9)/ 1994(7.6)			
	三陸沖中部			1611(8)北側? 1896(8.5)	1933(8.1)	
	宮城県沖	2003(7.0)	1793(8.2)	1611(8) 南側?	1933南隣モデル	
	福島県沖・茨城県沖		1897(7.4)/ 1936(7.5)/1978(7.4)	1897(7.7)/1915(7.5)		
			陸側	海溝側		
房総沖	1938(7.4)	1938(7.0)/1938(7.5)/1938(7.3)		?	?	

震源域、地震の形態が不明：1611年慶長三陸地震、1677年延宝房総沖地震  
 領域分けに属さない地震：1982年浦河沖地震(7.1)

1909(7.5)  
1953(7.4)

□ : M8級    □ : M7級

太数字: 津波 (m > = 2)

- 大きな地震が繰り返し発生している領域
- 繰り返しは確認されていないが、  
大きな地震の発生が確認されている領域  
大きな地震の発生は確認されていない領域。
- 近接領域と同様の地震を検討する領域。

図 1 - 6 領域の特性図